

スズキ、海外向け大型二輪車 「V-STROM(ブイストローム)1050」を一部仕様変更し、 新たに「V-STROM 1050DE」を設定



V-STROM 1050



V-STROM 1050DE(用品装着車)

スズキ株式会社は、大型二輪車「**V-STROM(ブイストローム)1050**」を一部仕様変更するとともに、新たに「**V-STROM 1050DE**」を設定し、海外向けに発表しました。2023 年 1 月より欧州・北米を中心に全世界で順次販売を開始します。

今回の一部仕様変更では、クラッチやスロットルを操作せずにシフトアップ／ダウンが可能な双方向クイックシフトシステムを採用したほか、クルーズコントロールシステムが設定可能な速度域やギヤポジションの範囲を広げるなど、様々な走行シーンに対応する電子制御システム S.I.R.S(スズキインテリジェントライドシステム)の機能を充実させました。さらに、S.I.R.S の設定状況を含む様々な情報を表示する 5 インチ大画面カラーTFT 液晶メーターを採用し、長距離ツーリングに求められる使い勝手や利便性を向上させました。

新たに設定した「**V-STROM 1050DE**」は、長距離ツーリングの過程で未舗装路まで足をのばすことを想定し、トラクションコントロールシステムに専用の G モードを設定したほか、リヤブレーキの ABS 解除モードを設定し、未舗装路での操縦安定性を高めました。また、専用のディメンションを採用し、フロントには大径の 21 インチホイールを装着、前後タイヤにセミブロックパターンのタイヤを採用しました。さらに、標準車よりも左右に 20mm ずつ幅を広げ、衝撃吸収性能を向上させたハンドルバーや、アクセサリバー、地面の飛び石等からエンジン下部を保護するアルミ製エンジンプロテクターを採用しました。

●「V-STROM 1050」、「V-STROM 1050DE」の主な装備と諸元

		V-STROM 1050	V-STROM 1050DE	概要
装備	S.I.R.S (スズキインテリジェント ライドシステム)	電子制御スロットル		
		SDMS (スズキドライブモードセクター)		出力特性を3つの中から選択可能
		トラクションコントロール (3モード+OFF)	トラクションコントロール (3モード+Gモード+OFF)	リヤホイールの空転が感知された時に、 エンジン出力を制御
		双方向クイックシフトシステム		クラッチやスロットルを操作せずにシフトアップ/ダウンが可能
		スズキイージースタートシステム		ワンプッシュでエンジン始動が可能
		ローRPMアシスト		スムーズな発進を補助
		ヒルホールドコントロール		上り坂で停止後の発進時に車両後退を抑制
		スロープディペンデント コントロール		下り勾配に応じてABSの制御を最適化
		ロードディペンデント コントロール		車両の荷重状態に応じて制動力を補正
		モーショントラックブレーキ (2モード)	モーショントラックブレーキ (2モード+リヤABS解除モード)	コーナリング時に車体のバンク角に応じてABSを制御
		クルーズコントロール		スロットルを回さずに、設定した一定速度で走行
	ホイール	キャストホイール	ワイヤースポークホイール	
	ウインドスクリーン	高さ11段階調整(工具不要)	高さ3段階調整(工具必要)	
諸元	その他	USBソケット、12Vアクセサリ ソケット、ナックルカバー、 アンダーカウリング	USBソケット、12Vアクセサリ ソケット、ナックルカバー、 アンダープロテクター、アクセサ リバー、センタースタンド	
	全長(mm)	2,265	2,390	
	全幅(mm)	940	960	
	全高(mm)	1,515	1,505	
	ホイールベース(mm)	1,555	1,595	
	装備重量(kg)	242	252	
	エンジン型式	1,037cm ³ 水冷4サイクル 90度Vツインエンジン		
	燃費	19.2km/L		
	CO ₂ 排出量	120g/km		